



Environmental Report 2014

日進堂グループ環境方針

日進堂グループは、「いで湯とくだもの里ふくしま」に拠点を置く総合印刷会社を主体とした情報産業に携わる企業グループであり、情報の加工・発信を通し、コミュニケーション活動の創造と地域の発展に努めています。

当グループは、かけがえのない地球環境の保全が、人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で一人ひとりが環境への優しさを優先し、以下の方針に基づいて行動します。

- 1 ISO14001 に準拠した環境マネジメントシステムを構築し、推進する。
- 2 全ての企業活動、製品及びサービスに係わる環境側面を適切に把握し、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定めて、環境マネジメントシステムの継続的改善及び汚染の予防を図る。
- 3 環境に関する法令、規制、協定、その他の合意事項を遵守し、社内規定を制定し、これを順守する。
- 4 省資源、省エネルギー、リサイクル、廃棄物の削減等に企業活動の全ての領域で取り組み、環境への負荷の少ないシステムの導入に努める。
- 5 原材料、設備等の購買に際し、環境保全、資源保護等に努め、環境に負荷を与える物質は削減する。
- 6 内部環境監査を実施し、環境マネジメントシステムの維持向上に努める。
- 7 環境教育、社内広報活動などを実施し、全社員の環境マネジメントシステムの理解と、環境に関する意識向上を図る。
- 8 活動、製品及びサービスに関する行政及び市民などの要求に対応して、正しい理解が得られるように努める。

日進堂グループ

株式会社 日進堂印刷所 代表取締役社長 佐久間 信 幸

株式会社 進和クリエイティブセンター 代表取締役社長 佐久間 高 男

株式会社 エス・シー・シー 代表取締役社長 佐久間 高 男

この環境方針は、日進堂グループ従業員及び関連業務に従事する方へ周知徹底するとともに、広報物やインターネット等を通じ社外へ公表します。

私たちのグループ力を「地域」へ。
お客様との絆をやさしく、
大きく育てたいと考えています。

私ども日進堂グループは、印刷情報産業として環境にやさしい業務活動を目指し、1999年12月のISO14001キックオフ宣言以来、地域・地球の視点から、無理せずに行えることから始めることを基本スタンスとして、環境に対して目の前のものを日々改善してきました。印刷物で環境活動のお手伝いをする「グリーンプリンティング認定工場」としての取り組みもスタートし、地域との絆もさらに深まっています。

社内で育んだ環境に対する取り組みを、地域社会へ還元していくことは、私たちの新たなテーマです。お客様に心から喜んでいただき、地域の元気を盛り上げていくために、日進堂グループは全力を尽くしてまいります。

日進堂グループの 「環境マネジメントシステム」の取り組み



グループ一丸で年度の目的・目標に向かって取り組みました。

2010年からEMS（環境マネジメントシステム）、QMS（品質マネジメントシステム）、PMS（個人情報保護マネジメントシステム）、安全衛生委員会などのシステムを統合するシンボルマーク・NAMS（Nisshindo Advanced Management System）を新たに定め、さらなる向上をめざします。

2014年 環境マネジメントプログラム 目的・目標・達成度

環境目的	環境目標	目標達成度
電力使用量の削減	消費電力1kW当りの 通し数を平成25年対比で 1枚増	94.8% 生産増にともない電力使用量が全体的に 増加傾向に。デマンド対応は水平展開され ているものの、各部署にて改善策を検討。
冷暖房用A重油 使用量の削減 (※後期に全館空調を入替え、 プログラムより削除)	印刷枚数対比で 平成25年度実績比で 1%削減	129.3% (前期) シフト生産等により空調稼働率が増加し たものの、各部署にて温度管理を徹底し、 前期目標値を達成。
コピー用紙 使用量の削減	平成25年度実績比で 1%削減	90.5% ペーパーレス化（電子化）の推進と合わせて、 用紙の購入時期・量などを視野に入れた 削減案を各部署で検討。
廃棄物の削減	対象廃棄物の 平成25年対比1%削減	99.8% 2014年は廃インキ、燃料化廃プラ、発泡 スチロールの増加が見られたが、リサイク ル率99.6%以上の実績の維持を確認。
環境教育の充実	環境マネジメントシステム の理解を深める	達成度 2 (50%) 環境管理委員会作成による「環境自覚 チェックシート」が配付されたものの実効性 の確認までは至らなかった。部署毎の理 解促進に加え、内部監査員の教育が課題。

※達成度（4段階評価） 4＝非常に効果があった／3＝効果があった／2＝あまり効果がなかった／1＝効果がなかった

環境に向けた取り組み

環境に配慮した証「GPマーク」で、 お客様の環境ニーズにお応えします。



GREEN PRINTING JPFI

F-B10178
本社・本社工場

日進堂印刷所本社および工場は、グリーンプリンティング(GP)認定工場の資格を取得しました。認定工場より出荷された印刷物には、環境に配慮したレベルに応じて☆(ワンスター)~☆☆☆(スリースター)のGPマークを任意「無料」で付けることができます。日進堂印刷所は、今後もお客様の環境ニーズにお応えし、地球環境にやさしい印刷製品をご提案します。

2014

NISSHINDO GROUP

TOPICS

GREEN PROGRAM

「ふくしまきれいにし隊」に参加



日進堂グループでは、福島市の市民が協働で進める「ふくしまきれいにし隊」に継続的に参加し、定期的に地域の清掃活動を実施しています。2014年は5月・7月・9月に本社周辺のおよび近隣地域(福島市庄野)の清掃活動を実施しました。6月は自主活動として、野田工場(福島市野田町)および近隣の清掃活動を行いました。私たちはこれからもふるさとの美化活動に積極的に参加していきます。

環境パトロールを実施



日進堂グループでは、クリーンでよりよい作業環境をめざす環境パトロールを定期的に行っています(2014年は4月・7月に実施)。チェック項目は、ゴミの分別、節電への取り組み、空調の温度管理、5Sの状況など多岐にわたります。各部署の改善項目や模範的な活動については環境管理委員会で発表し、グループ全体で水平展開を行い、スパイラルアップと社員の環境意識向上に努めています。

CO₂削減をめざして



CO₂削減に向けて、2014年9月に本社工場の水銀灯120灯をLED照明に切り替えました。これにより年間約11万kWhの電力量と60tのCO₂が削減できます。また、11月には全館の空調を重油式からヒートポンプ式(電気)に切り替え、環境負荷低減を図りました。日進堂グループは今後もCO₂抑制に向けて積極的に環境活動を推進し、エコな企業として地域に貢献していきたいと考えています。

日進堂グループ

株式会社 日進堂印刷所

創 業 昭和20年10月10日
会社設立 昭和27年1月17日
従 業 員 172名
所 在 地



GREEN PRINTING JPFI
F-B10178
本社・本社工場



P-00021

本社・工場

〒960-2194 福島県福島市庄野字柿場1-1
TEL (024) 594-2111 FAX (024) 594-2041

郡山支社

〒963-8042 郡山市不動前1丁目103番 フェリオ不動前102
TEL (024) 934-4425 FAX (024) 991-1381

仙台支社

〒984-0042 宮城県仙台市若林区大和町1丁目14-28-2
TEL (022) 782-8430 FAX (022) 782-8445

東京支社

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-8-10 川内ビル10階
TEL (03) 3222-1661 FAX (03) 3222-1663

HPアドレス <http://www.nisshindo.co.jp/>

株式会社 進和クリエイティブセンター

創 業 昭和52年4月1日
会社設立 平成3年3月28日
従 業 員 25名
所 在 地

〒960-2194 福島県福島市庄野字柿場1-1 (株)日進堂印刷所内
TEL (024) 594-2145 FAX (024) 594-2147

HPアドレス <http://www.nisshindo.co.jp/cc/>

株式会社 エス・シー・シー

創 業 昭和59年5月
会社設立 昭和59年11月24日
従 業 員 39名
所 在 地

〒960-2153 福島県福島市庄野字柿場1-1 (株)日進堂印刷所内
TEL (024) 593-0500 FAX (024) 593-0400

HPアドレス <http://www.cjnavi.co.jp/>